



株主の皆様へ

第62期 中間事業報告

平成19年12月1日 ◆ 平成20年5月31日



大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<http://www.ooc.co.jp/>

証券コード 4187

株主の皆様へ

TOP MESSAGE

C O N T E N T S

01	株主の皆様へ
03	TOPICS
04	売上高の構成（連結・個別）
05	中間連結貸借対照表
06	中間連結損益計算書、 中間連結キャッシュ・フロー計算書、 中間連結株主資本等変動計算書
07	中間個別貸借対照表
08	中間個別損益計算書、中間株主資本等変動計算書
09	会社概要
10	株式の状況
11	株主メモ



株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

第62期上期（平成19年12月1日から平成20年5月31日まで）の決算を行いましたので事業の概況についてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間の日本経済は、輸出が増加基調で推移し、景気は緩やかに回復していくと期待された中で、サブプライムローン問題を背景とする米国景気の後退懸念や、株式・為替市場の変動等から、景気の下振れリスクが高まり、内外経済の先行きに対して不透明な状況が続きました。

化学工業の分野におきましても、原油・ナフサ価格の高騰による原燃料価格の更なる上昇が続く中で、企業を取り巻く事業環境は厳しい状況下で推移しました。

このような状況下で、当社及び子会社におきましては、エステル化製品の生産の効率化によるコスト削減や、液晶・半導体材料向けを中心とする電子材料分野の研究開発・生産販売の強化に注力してまいりました。また、生産設備につきましても、大阪工場の一部設備の老朽化に伴う再整備

計画を引き続き進めております。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は131億3千5百万円（対前年同期比9.8%増）、営業利益は9億9千6百万円（対前年同期比5.4%増）、経常利益は10億1千5百万円（対前年同期比4.2%増）、中間純利益は6億6百万円（対前年同期比2.4%減）となりました。

当中間期の配当金につきましては、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図るとともに株主の皆様への利益還元を充実させることを経営の重要政策として位置づけ、会社の業績や今後の事業計画に備えた内部留保の充実等を勘案してバランスをとりつつ決定した結果、前中間期の6円から2円増配し、1株当たり8円とさせて頂きました。

当期の見通しにつきましては、景気減速の懸念が強まる状況の中で、引き続き原燃料価格上昇等の事業環境に厳しい材料が散見されています。

このような情勢の下、当社及び子会社といったしましては、安全性の確保を第一に、製品の徹底した品質管理と生産コストの削減、原燃料価格値上げに即した販売価格の引き上げ、並びに新規製品の開発・販売に全社を挙げて取り組んでいくとともに、

引き続き大阪工場の再整備計画を進め、全社での製品生産体制合理化の強化と業績の向上を目指し、一層の財務内容の健全化を進める所存であります。

現時点での通期の連結業績見通しは、売上高275億6千万円、営業利益20億8千万円、経常利益21億3千2百万円、当期純利益11億8千5百万円を予定しております。

株主の皆様におかれましても、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年8月

取締役社長
鎮目 泰昌



設備投資による研究開発の強化 (パイロットプラント及び新研究棟建設)

当社は、主力工場である金沢工場（石川県白山市）において、研究開発機能を強化するために、パイロットプラント（試作用製造設備）及び新研究棟の建設を行います。

パイロットプラントは、当社の強みである、研究開発～少量試作～工業化のプロセスを、柔軟かつスピーディーに実現するために、大阪工場（大阪府柏原市）にある現有の試作用設備を、より発展・強化したものであります。今回は主力工場に併設することで、更に迅速な研究開発により、お客様のご要望にお応えします。

このパイロットプラントの建設は、投資金額約9億円で、今年度中の完成予定となっております。

また、将来の研究拠点となる新研究棟を、同じく金沢工場の敷地内に、敷地面積1,000㎡、建物延床面積3,000㎡（3階建て）、投資金額約5億円で建設することを決定いたしました。新研究棟の名称は「金沢研究センター（仮称）」で、平成20年12月着工予定、平成21年6月に操業開始予定です。

今回の設備投資では、医薬品・化粧品・電子材料の原料となる化学物質の探索及び製造技術の研究開発による、既存の事業領域の市場拡大はもとより、新規領域への参入も見据え、研究開発機能を再編・増強することで、より優れた特性を持つ化学物質の研究開発を行います。



新研究棟完成予想図

事業紹介

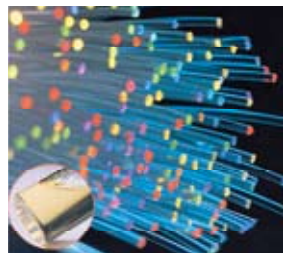
～エステル化製品部門～

電子材料分野

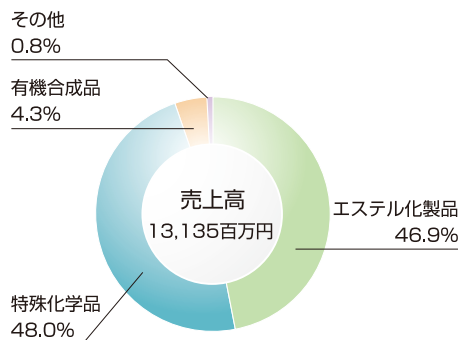
当社の事業は、エステル化製品・有機合成品・特殊化学品・その他の4部門に大別されます。その中のコアビジネスであるエステル化製品部門の用途としましては、塗料・インキ・粘接着剤・プラスチック・溶剤・電子材料等の幅広い産業分野において、高機能性樹脂の原料として利用していただいております。

エステル化製品部門の売上高の約2割を占める電子材料分野は、豊富な種類のアクリル酸エステルが持つ光硬化性や透明性、接着性等の様々な優れた特性により、これまで順調に成長してまいりました。

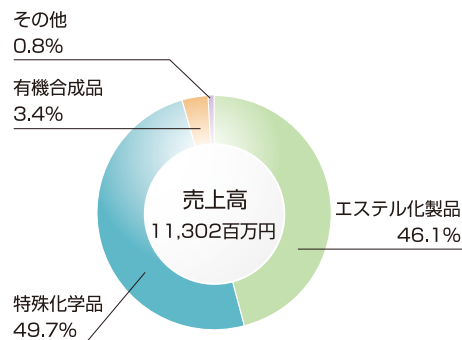
その主な用途といたしましては、光ファイバーのコーティング剤や、DVDディスクの貼り合わせ用接着剤等があり、それらに使用される当社製品には、IBXAやTHFA等があります。また最近では、BD（ブルーレイディスク）にもディスクコーティング剤として使用されており、記録媒体の大容量化による世代交代にも追随しております。今後も次世代の光学記録材料技術として期待されるホログラムメモリーへの展開も目指して、共同研究開発を進めております。



連結



個別



連結経営成績

● エステル化製品部門 主要商品：● 自動車塗料・建築材料等塗料 ● 光ファイバー被覆剤 ● 下水処理剤 ● 紙力増強剤

エステル化製品部門におきましては、塗料・粘接着剤向けを主とするメタクリル酸エステルは前年同期比99.4%とほぼ横ばいでした。自動車特殊塗料向け、情報関連分野向け及び電子材料向けを主とするアクリル酸エステルも前年同期比99.9%の横ばいで推移しました。この結果、部門全体の売上高は61億6千6百万円（対前年同期比0.7%増）となりました。

● 有機合成品部門 主要商品：● アクリル酸

有機合成品部門におきましては、粘接着剤向けのアクリル酸モノマーが前年同期比112.2%と順調に推移した結果、部門全体の売上高は5億6千3百万円（対前年同期比8.3%増）となりました。

● 特殊化学品部門 主要商品：● 液晶用材料 ● プリント基板用液状レジスト ● 医薬中間体 ● 化粧品原料

特殊化学品部門におきましては、化粧品グループでは前年同期比88.3%と低迷しましたが、液晶・半導体材料向けを中心とする電子材料グループは、前年同期比127.7%と引き続き好調を維持しました。また医薬中間体グループは前年同期比133.0%と好調な結果となり、その他ファイングループでも前年同期比108.6%と堅調に推移し、部門全体の売上高は63億5百万円（対前年同期比21.6%増）となりました。

● その他部門 主要商品：● 試薬

その他部門におきましては、試薬等で売上高は1億円（対前年同期比26.4%減）となりました。

中間連結貸借対照表

中間連結貸借対照表

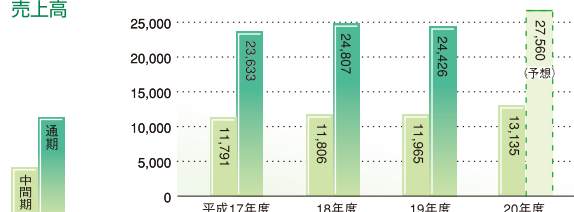
(単位：百万円)

科 目	当中間期 20,5,31現在	前中間期 19,5,31現在	前 期 19,11,30現在
(資産の部)			
流 動 資 産			
現金及び預金	2,666	859	729
受取手形及び売掛金	7,363	6,499	7,500
有価証券	100	-	599
た な 卸 資 産	3,711	3,656	3,588
繰延税金資産	73	64	57
未収消費税等	-	39	-
その他	25	52	40
貸倒引当金	△ 23	△ 10	△ 23
流動資産合計	13,916	11,162	12,492
固 定 資 産			
有形固定資産			
建物及び構築物	4,838	5,079	4,916
機械装置及び運搬具	3,738	4,570	4,097
土 地	2,096	2,096	2,096
その他	482	348	492
有形固定資産合計	11,156	12,095	11,602
無形固定資産	2	-	-
投資その他の資産			
投資有価証券	2,266	3,318	2,454
積立保険料	218	283	263
長期性預金	-	200	200
繰延税金資産	92	47	-
その他	94	84	82
投資その他の資産合計	2,671	3,933	3,000
固定資産合計	13,831	16,029	14,603
資 産 合 計	27,748	27,191	27,095

科 目	当中間期 20,5,31現在	前中間期 19,5,31現在	前 期 19,11,30現在
(負債の部)			
流 動 負 債			
支払手形及び買掛金	3,714	3,464	3,685
短期借入金	185	310	162
一年以内償還予定の社債	160	160	160
未払金	857	1,147	729
未払法人税等	441	353	414
未払消費税等	-	5	-
賞与引当金	27	26	26
役員賞与引当金	20	13	26
設備関係支払手形	-	12	-
その他	592	481	265
流動負債合計	5,999	5,976	5,471
固 定 負 債			
社 債	860	1,020	940
長期借入金	172	70	214
退職給付引当金	132	125	133
役員退職慰労引当金	459	393	429
繰延税金負債	-	146	35
固定負債合計	1,624	1,756	1,754
負 債 合 計	7,624	7,732	7,225
(純資産の部)			
株 主 資 本	19,602	18,588	19,165
資本金	3,318	3,318	3,318
資本剰余金	3,295	3,295	3,295
利益剰余金	13,133	12,119	12,696
自己株式	△ 144	△ 144	△ 144
評価・換算差額等	320	665	502
その他の有価証券評価差額金	320	665	502
少数株主持分	200	204	201
純資産合計	20,123	19,458	19,870
負債及び純資産合計	27,748	27,191	27,095

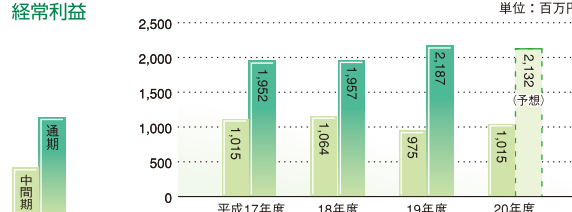
業績の推移 売上高

単位：百万円



経常利益

単位：百万円



中間連結損益計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書、中間連結株主資本等変動計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	18,12,1より 20,5,31まで	18,12,1より 19,5,31まで	18,12,1より 18,11,30まで
売上高	13,135	11,965	24,426
売上原価	10,559	9,604	19,493
販売費及び一般管理費	1,579	1,415	2,823
営業利益	996	945	2,108
営業外収益	32	50	111
営業外費用	13	20	32
経常利益	1,015	975	2,187
特別利益	0	186	203
特別損失	13	62	88
税金等調整前中間(当期)純利益	1,002	1,099	2,301
法人税、住民税及び事業税	413	345	800
法人税等調整額	△ 19	125	173
少数株主利益	2	7	2
中間(当期)純利益	606	621	1,325

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	18,12,1より 20,5,31まで	18,12,1より 19,5,31まで	18,12,1より 18,11,30まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,932	1,682	2,557
投資活動によるキャッシュ・フロー	73	△ 986	△ 1,681
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 269	△ 181	△ 392
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	0	-
現金及び現金同等物の増減額	1,736	515	484
現金及び現金同等物の期首残高	693	208	208
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,430	723	693

中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

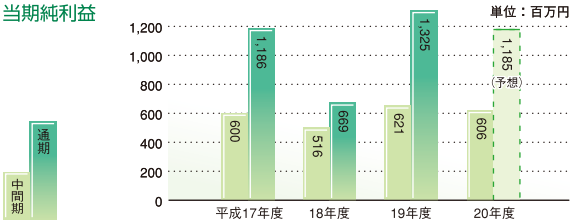
19,12,1より20,5,31まで	株主資本					評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成19年11月30日残高	3,318	3,295	12,696	△ 144	19,165	502	201	19,870
中間連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 169		△ 169			△ 169
中間純利益			606		606			606
自己株式の買取				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						△ 182	△ 0	△ 183
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	436	△ 0	436	△ 182	△ 0	253
平成20年5月31日残高	3,318	3,295	13,133	△ 144	19,602	320	200	20,123

(単位：百万円)

18,12,1より19,5,31まで	株主資本					評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成18年11月30日残高	3,318	3,295	11,624	△ 144	18,094	625	197	18,917
中間連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 127		△ 127			△ 127
中間純利益			621		621			621
自己株式の買取				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						39	7	46
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	494	△ 0	494	39	7	541
平成19年5月31日残高	3,318	3,295	12,119	△ 144	18,588	665	204	19,458

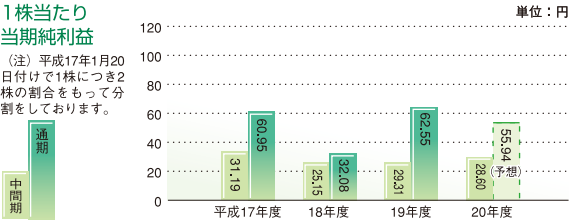
(各記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

当期純利益



1株当たり
当期純利益

(注) 平成17年1月20日付けで1株につき2株の割合をもって分割をしております。





中間個別貸借対照表

中間貸借対照表

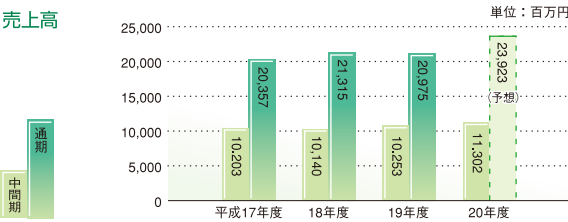
科 目	当中間期 20,5,31現在	前中間期 19,5,31現在	前 期 19,11,30現在
(資産の部)			
流 動 資 産			
現金及び預金	2,632	789	700
受取手形	403	545	538
売掛金	6,148	5,221	6,170
有価証券	100	-	599
たな卸資産	3,463	3,358	3,339
短期貸付金	-	300	300
繰延税金資産	61	51	42
未収消費税等	-	39	-
その他	25	51	39
貸倒引当金	△ 18	△ 6	△ 19
流動資産合計	12,814	10,351	11,712
固 定 資 産			
有形固定資産			
建物	3,565	3,748	3,650
機械装置	3,029	3,786	3,351
土地	1,978	1,978	1,978
その他	1,355	1,224	1,311
有形固定資産合計	9,928	10,737	10,292
無形固定資産	2	-	-
投資その他の資産			
投資有価証券	2,415	3,467	2,591
積立保険料	177	243	222
長期貸付金	300	-	-
繰延税金資産	89	-	-
その他	84	274	272
投資その他の資産合計	3,066	3,985	3,086
固定資産合計	12,997	14,722	13,378
資 産 合 計	25,812	25,073	25,091

(単位：百万円)

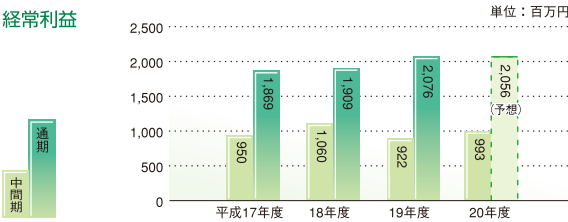
科 目	当中間期 20,5,31現在	前中間期 19,5,31現在	前 期 19,11,30現在
(負債の部)			
流 動 負 債			
買掛金	3,358	3,023	3,338
一年以内償還予定の社債	100	100	100
未払金	816	1,105	688
未払法人税等	429	328	372
未払費用	458	428	114
役員賞与引当金	15	10	21
その他	104	36	122
流動負債合計	5,283	5,032	4,758
固 定 負 債			
社債	500	600	550
退職給付引当金	122	116	124
役員退職慰労引当金	335	286	310
繰延税金負債	-	146	33
固定負債合計	958	1,149	1,017
負 債 合 計	6,241	6,182	5,776
(純資産の部)			
株 主 資 本			
資本金	3,318	3,318	3,318
資本剰余金			
資本準備金	3,195	3,195	3,195
その他資本剰余金	99	99	99
資本剰余金合計	3,295	3,295	3,295
利益剰余金			
利益準備金	505	505	505
その他利益剰余金			
別途積立金	7,610	7,610	7,610
繰越利益剰余金	4,683	3,659	4,249
利益剰余金合計	12,799	11,775	12,365
自 己 株 式	△ 144	△ 144	△ 144
株主資本合計	19,268	18,244	18,835
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	302	646	479
評価・換算差額等合計	302	646	479
純 資 産 合 計	19,570	18,891	19,314
負債及び純資産合計	25,812	25,073	25,091

業績の推移

売上高



経常利益





中間個別損益計算書、中間株主資本等変動計算書

中間損益計算書

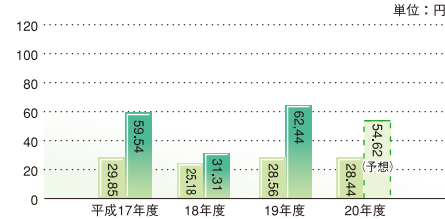
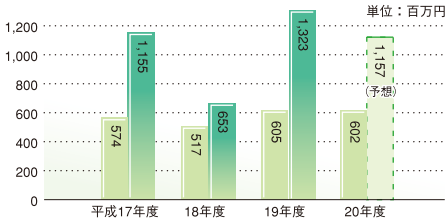
科 目	(単位：百万円)		
	当中間期 19.12.1より 20.5.31まで	前中間期 18.12.1より 19.5.31まで	前 期 18.12.1より 19.11.30まで
売 上 高	11,302	10,253	20,975
売 上 原 価	8,855	8,016	16,318
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,483	1,336	2,658
営 業 利 益	964	899	1,998
営 業 外 収 益	35	35	96
営 業 外 費 用	6	13	19
経 常 利 益	993	922	2,076
特 別 利 益	0	186	203
特 別 損 失	11	54	77
税引前中間(当期)純利益	982	1,054	2,201
法人税、住民税及び事業税	400	319	743
法 人 税 等 調 整 額	△ 21	129	134
中 間 (当 期) 純 利 益	602	605	1,323

当期純利益



1株当たり 当期純利益

(注) 平成17年1月
20日付けで1株につ
き2株の割合をもっ
て分割をしておりま
す。



中間株主資本等変動計算書

中間株主資本等変動計算書											(単位：百万円)	
19.12.1より20.5.31まで	株主資本									評価・換算差額等	純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
平成19年11月30日残高	3,318	3,195	99	3,295	505	7,610	4,249	12,365	△ 144	18,835	479	19,314
中間会計期間中の変動額												
剰余金の配当							△ 169	△ 169		△169		△ 169
中間純利益							602	602		602		602
自己株式の買取									△ 0	△ 0		△ 0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）											△ 177	177
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	-	433	433	△ 0	433	△ 177	255
平成20年5月31日残高	3,318	3,195	99	3,295	505	7,610	4,683	12,799	△ 144	19,268	302	19,570

(単位：百万円)

18.12.1より19.5.31まで	株主資本										評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計				
						別途積立金	繰越利益剰余金					
平成18年11月30日残高	3,318	3,195	99	3,295	505	7,610	3,180	11,296	△ 144	17,766	612	18,378
中間会計期間中の変動額												
剰余金の配当							△ 127	△ 127		△ 127		△ 127
中間純利益							605	605		605		605
自己株式の買取									△ 0	△ 0		△ 0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）											34	34
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	-	478	478	△ 0	478	34	512
平成19年5月31日残高	3,318	3,195	99	3,295	505	7,610	3,659	11,775	△ 144	18,244	646	18,891

(各記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)



会社概要

● 会社概要 (平成20年5月31日現在)

商 号	大阪有機化学工業株式会社
設 立	昭和21年12月21日
資 本 金	3,318,344,296円
発行済株式総数	21,787,038株
株 主 数	3,531名
従 業 員 数	410名
主 な 事 業 内 容	各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売



本社



東京オフィス

● 本社及び事業所

本 社	大阪市中央区安土町1丁目7番20号 (新トヤマビル) TEL.06 (6264) 5071
東 京 オ フ ィ ス	東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号 (ニュー江戸橋ビル) TEL.03 (6202) 7051
大 阪 工 場	大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072 (978) 6261
金 沢 工 場	石川県白山市松本町1600-1 TEL.076 (276) 6261
酒 田 工 場	山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234 (71) 5721
八 千 代 事 業 所	千葉県八千代市大和田新田601番地 TEL.047 (459) 1271

● 子会社

会 社 名	神港有機化学工業株式会社
住 所	神戸市東灘区住吉浜町18番地の26
資 本 金	55,000千円
従 業 員 数	33名
事 業 内 容	酢酸エステルの製造販売





株式の状況

役員および理事 (平成20年7月23日現在)

取締役社長	鎮目 泰昌
専務取締役	白築 良
常務取締役	上林 泰二
常務取締役	松尾 修
取締役	松永 光正
取締役	永松 茂治
取締役	佐伯 毅明
社外取締役	安原 徹
専務理事	相原 福雄
常務理事	山田 光信
理事役	服部 静生
理事役	大畑 国雄
理事役	岡本 博
理事役	野口 英志
理事役	真銅 孝明
常勤監査役	伊田 忠夫
社外監査役	野中 英世
社外監査役	吉村 勲

(注) 当期中退任した取締役は次のとおりです。 常務取締役 木下宏二

会計監査人 (平成20年5月31日現在)

会計監査人 監査法人トーマツ

(注) 平成19年8月1日付で監査法人トーマツを一時会計監査法人として選任しておりましたが、平成20年2月22日の定時株主総会にて監査法人トーマツを会計監査人として選任いたしました。

株式の状況 (平成20年5月31日現在)

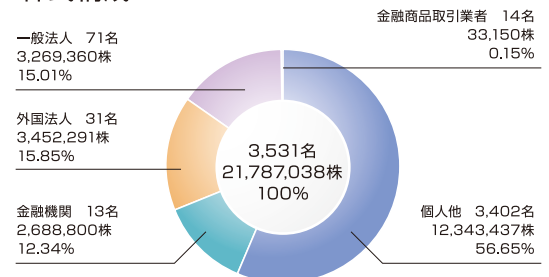
発行可能株式総数	76,000,000株
発行済株式総数	21,787,038株
株主数	3,531名

大株主

株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
バンクオブニューヨーク ジーシーエムクライアント アカウントジェイビーアールディア イエスジーエフイーエイシー	2,821 千株	13.31 %
鎮目泰昌	1,766	8.33
株式会社三菱東京UFJ銀行	805	3.80
三菱レイヨン株式会社	728	3.43
株式会社カネカ	700	3.30
鎮目歳子	687	3.24
島田早智子	538	2.54
谷川由生子	510	2.41
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	500	2.36
大阪有機化学従業員持株会	460	2.17

(注) 出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いた株式数(21,195,534株)を基準に算出するとともに、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式構成



● 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	
定時株主総会関係	毎年11月30日
配当金受領株主確定日	毎年11月30日及び中間配当金の支払を実施するときは毎年5月31日
公告の方法	電子公告 http://www.ooc.co.jp/
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1丁目1番5号 電話 0120-094-777 (通話料無料)
	株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。
	○ 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部)
	○ インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店
単元株式数	100株
単元未満株式の買取、買増請求場所	上記の株主名簿管理人事務取扱場所及び同取次所

● 株式事務手続き

単元未満株式の買取制度、買増制度について	単元未満株式(100株未満の株式)は証券市場で売買することができません。 単元未満株式をご所有の株主様は、単元未満株式数に不足する数の株式を当社から買増して、単元株とすることができます。また、ご所有の単元未満株式の時価での買取を、当社に請求することもできます。
住所変更等のご連絡について	株主様に住所変更などがございます場合、お早めにお手続きください。
配当金受領方法について	配当金は、支払開始の日から満3年(除斥期間)を経過しますと、当社定款の定めにより、お支払できなくなりますので、お早めにお受け取りください。配当金のお受け取りには、ご指定の銀行またはゆうちょ銀行の預貯金口座への振込による方法をおすすめいたします。
	なお、「証券保管振替制度」をご利用の株主様は、お取引証券会社等を経由してご請求ください。



ホームページアドレス
<http://www.ooc.co.jp/>